



市議会 6月定例会
市長所信表明



近藤宏樹市長

▲医療や保健制度、教育環境など、未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、様々な施策を総合的に実施していきます。安心して子どもを生み育てられる“子育てにやさしいまち安来”を目指します。

新たなランドマークを核に 市民サービスの向上に 努めます。

6月1日に開会した市議会定例会で近藤市長が述べた所信の概要をお知らせします。(本文は概要です)

市政の主な動き

朝鮮半島情勢は弾道ミサイル発射が繰り返されるなど、緊迫した状況が続いています。市では緊急に招集した臨時庁議で安来市国民保護計画に基づき、弾道ミサイルが発射された場合の職員の参集や連絡体制を確認し、万全の体制をとっています。今後も、市民の生命、身体及び財産を守るため、動向を注視していきます。

主な大型事業

新安来庁舎建設事業は昨日、建設工事が完了しました。今後、電話などの配線や備品搬入を行い、7月20日に竣工式を開催し、7月31日から新庁舎での業務を開始します。庁舎での業務開始後も、引き続き現庁舎の解体、車庫棟の建設や駐車場の整備を進め、全ての

工事を完了するのは来年の夏の予定です。新たなランドマークを核に、市民サービスの向上に努めていきます。

文化・子育て・教育の充実

総合文化ホール「アルテピア」建設事業の工事は順調に進んでおり、8月3日には竣工式を行う予定です。その後、開館準備等を経て、9月9日に開館記念式典を、またオープンから3日間は、市民の皆様を対象とした施設の見学会を行う予定です。

多くの文化人・芸術家を輩出してきた安来市にふさわしい文化・芸術の新たな拠点施設として、質の高い芸術文化を提供するとともに文化交流を促進していきます。

小学校普通教室エアコン設置事業は、教育環境の向上を図るた

め、今年度は、小学校3年生・4年生の普通教室に設置します。平成27年度に中学校が終わり、小学校も本年度で全て完了します。

子育て支援事業は、今年度から市内で製作したケヤキ製フォトフレームを、出産記念品として4か月児健診の際に進呈します。地域全体で結婚・出産・子育てを応援する機運を高めていきます。

また、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、昨年度から拡充した保育料の減額措置を引き続き実施し、任意接種「おたふくかぜ予防接種」の費用助成の拡充や、新たに新生児聴覚検査費用の助成を実施し、さらに支援を強化していきます。

県内トップクラスとなる中学生までの乳幼児等医療費助成をはじ



間もなく業務を開始する安来庁舎。7月22・23日には見学会を予定しています。



▲矢田橋から月山を撮影。



▲「アルテピア」大ホールのこけら落とし事業は、9月18日に「松竹大歌舞伎」中村橋之助改め八代目小中村芝翫襲名披露公演を、また、小ホールは9月24日に「中ノ森めぐみ」スタインウェイピアノ開きコンサートが決定しています。



▲各地で進むほ場整備。事業が進むと安来市は西日本有数の大型ほ場となります。この取り組みは全国でも注目されています。

たたら製鉄文化を生かした取り組みは、島根県出身の錦織良成監督の映画「たたら侍」が5月20日から全国一斉公開となりました。

また、史跡富田城跡の歴史や特徴、見どころをわかりやすく紹介し、来訪客が自由に休憩できるような歴史資料館の改修を行います。さらに、戦国尼子フェスティバルは、準備会が設置されるなど平成30年9月の実施に向けて動き始めています。全国有数の山城を歴史遺産として、また観光資源として魅力の向上に努めていきます。

文化財の活用

めとする経済的負担軽減や教育環境の充実など、安心して子どもを生み育てられる「子育てにやさしいまち安来」として引き続き支援してまいります。

月山整備事業は今年度、5カ年計画の3年目になります。昨年は山頂部の伐採と七曲り園路の整備が完成し、山頂へ登ることができるようになりました。今後、戦国時代の大きな城郭の風景を復元するため、併センターと歴史資料館後ろの千畳平・馬乗馬場地区での伐採工事と法面保護工事、三の丸から二の丸をつなぐ園路の災害復旧工事を進めていきます。

産業の振興

障がい者福祉は、4月から障がいのある人の総合的かつ専門的な相談窓口となる「安来市基幹総合支援センター」が、安来地域活動支援センター「ステップ」内に開設されました。これまでできなかった家庭への直接指導など、地域で安心して暮らすことができるよう支援してまいります。

福祉の充実

この映画は奥出雲に1300年の時を経て伝わる製鉄技術「たたら吹き」を題材にした時代劇で、映画の撮影には安来市も協力しています。現在、鉄の道文化圏で連携して日本遺産「出雲國たたら風土記」エリアブランド構築事業を進めており、たたらをとおして「ハガネのまち安来」の魅力発信につなげてまいります。

起業・創業支援事業は、経済産業省の「産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画」の認定を受けて経済団体と一体となり起業・創業の支援に取り組んでいます。平成27年度5件、28年度9件の創業がありました。今年度も起業・創業に意欲のある人に対して、セミナーの開催、チャレンジスペースの提供、創業支援アドバイザーによる支援を実施します。また起

業・創業に意欲のある人には、空店舗への出店をうながすための家賃助成及び改装費の助成、店舗整備および移動販売車購入助成等を実施します。今後とも、産業振興と雇用の確保を強力に推し進めていきます。

大規模ほ場整備事業は、大塚地区・安田地区について平成32年度完了を目指して事業を実施していますが、宇賀荘第3地区、吉田地区についても今年度新規事業採択となり事業を進めます。さらに、飯梨地区・下山佐地区の採択に向けて、事業効果算定の調査等を予定しています。

これらの整備が完了すると千ヘクタールを超える西日本有数の大型ほ場となります。今後も引き続き農業生産基盤の整備を進め、強い農業づくりに努めます。

鷹入の滝は、環境省「名水百選」選抜総選挙の「秘境として素晴らしい名水部門」で全国2位に選ばれました。しかし、一部の枯れ木など危険な部分があり、落下を防ぐため、法面の整備工事を行います。また、周辺にある滝と一体的な名所とするため、作業道や歩道の開設を行い、観光資源として活用し、交流の拡大につなげていきます。